

かもまる通信



第24号

平成31年3月発行
発行：いわき総合図書館
〒970-8026
平字田町120
TEL22-5552



【図書館歳時記】「江戸時代のいわきの雛祭り」

江戸時代のいわきの雛祭りの様子が、大須賀篤軒おおすがいんけんの『磐城誌料歳時民俗記』に次のように記録されている。

「三日 邦俗ほうぞく、是日じつヲ女兒節じょしせつトナス。昨年ちゆうざん童三どうさん以後二生レタル女子アレバ、初節供はつげつくトテ祝フナリ。蓬よもぎノ餅ヲ搗キ、之ヲ菱形二切り、雛棚二供へ、又、縁家えんか、懇意ノ者へ配贈ス。」

これを現代的な表現に改めると、次のようになる。

3月3日は桃の節句、雛祭りだ。前年の重三の日（「三」が二つ重なる3月3日）以降に生まれた女の子がいる家では初節句を祝う。蓬餅を搗き、これを菱形に切り、供え、親類縁者などにも贈る。

かつての雛祭りは、現在のものよりも質素であったような印象を受ける。 いわき総合図書館長 夏井芳徳

おすすめの本紹介

「しんせつなともだち」

村山 知義 || 画 方 軼羣 || 作
君島 久子 || 訳 福音館書店



雪がたくさん降った日、こうさぎは食べ物を探しに出かけ、カブを2つ見つけました。一つは食べて、もう一つは、ろばさんへあげることにしました。ろばさんが留守だったので、こうさぎは“そつと”カブを置いてきました。そのカブはろばさんからやぎさんへ、やぎさんからこじかさんへと、親切な思いやりとともに届けられていきます。見開き2ページに大きく描かれた絵と、同じ言葉が繰り返される文章が印象的な絵本です。寒い季節に、心が“ほつ”と温くなる一冊です。

「ネット断ち」

齋藤 孝 || 著 青春出版社



書名の「ネット断ち」とは、ネットと適度な距離をとってつきあうことです。「インターネット」や「SNS」をしている人は、それにエネルギーを消費して、それ以外への精神エネルギーが少なくなるため、判断力や意志力が落ち、また、呼吸が浅く、常に緊張した状態で生体リズムが狂ってしまうとのこと。そこで著者は、書物を通して深い人格に触れ、その人格との対話によって深い教養や幸福感を得られる、沈潜(物事に没入し深く考える)する読書を提案しています。本書の半分近くを割いて説明している「沈潜」という言葉が、印象に残る一冊です。

「世界のいまを 伝えたい」

久保田 弘信 || 著 汐文社



本書の著者は、ときには、戦場カメラマンと呼ばれ、世界各地の戦争や紛争の状況や、そこでの人々の生活を、写真やビデオを撮りながら取材しているフリーのジャーナリストです。この仕事を続けているのは、「戦いの最前線で取材し、戦争のむごさや愚かさを、平和な国で暮らす人々に知って欲しいから」。難民キャンプでも笑顔を絶やさず、懸命に生きる子どもたちとの交流を続ける、著者の平和への思いと、未来を担う子どもたちへのメッセージが伝わります。親子で読んでほしい一冊です。

「小名浜沿岸域形成史 一港と町をつつた300年一」

小名浜沿岸域研究会 || 著
運輸省第二港湾建設局小名浜港工事事務所



本書は、今から35年前、国、県、市の担当者、郷土史研究家、港湾研究家が、文化や歴史、経済、工業、水産業、行政など、あらゆる面から「いわき・小名浜沿岸地域」の過去と未来を考え作成したものです。現在のいわき市や小名浜港がどういう計画で作られていたのかがわかります。300年前から続く、港づくり、町づくりへの強い熱意や先人の努力のお蔭で今があることを実感しました。次の世代に町づくりをつなぐヒントに溢れた一冊です。

貸出 TOP10

1	コンビニ人間	村田沙耶香 著	文藝春秋
2	おらおらでひとりいぐも	若竹千佐子 著	河出書房新社
3	九十歳。何がめでたい	佐藤愛子 著	小学館
4	盤上の向日葵	柚月裕子 著	中央公論新社
5	マスカレード・ホテル	東野圭吾 著	集英社
6	虚ろな十字架	東野圭吾 著	光文社
7	人魚の眠る家	東野圭吾 著	幻冬舎
8	あやかし草紙	宮部みゆき 著	KADOKAWA
9	マスカレード・ナイト	東野圭吾 著	集英社
10	希望荘	宮部みゆき 著	小学館

予約 TOP10

1	沈黙のパレード	東野圭吾 著	文藝春秋
2	大家さんと僕	矢部太郎 著	新潮社
3	昨日がなければ明日もない	宮部みゆき 著	文藝春秋
4	一切なりゆき	樹木希林 著	文藝春秋
5	フーガはユーガ	伊坂幸太郎 著	実業之日本社
6	かみさまは小学5年生	すみれ 著	サンマーク出版
7	かがみの孤城	辻村深月 著	ポプラ社
8	すぐ死ぬんだから	内館牧子 著	講談社
9	ある男	平野啓一郎 著	文藝春秋
10	愛なき世界	三浦しをん 著	中央公論新社

知っていますか？便利な図書館機能

【本の表紙の画像が見えるようになりました】

いわき市立図書館のホームページが新しくなり、検索した本の表紙の画像が見えるようになりました。「書影表示機能」

(※外部サイトと連携した画像表示のため、すべての本が表示されるわけではありません。)

本の表紙を見ることで、その本の内容がイメージしやすくなる場合があります。「書影表示機能」を活用し、本を選ぶ際の参考にしてください。



シリーズ 数字で見るいわきの図書館

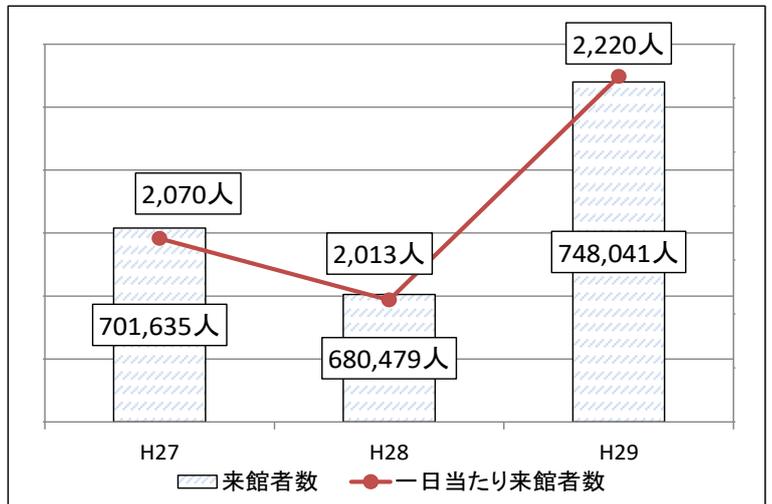
【いわき総合図書館の来館者数】

年間 748,041 人

1日当たり 2,220 人が訪れています。

平成 29 年度の来館者数は 748,041 人で、いわき総合図書館が平成 19 年 10 月にいわき駅前の「ラトプ」内にオープンしてから、延べ約 900 万人（平成 29 年度末現在）が利用しています。

これからも、図書館は地域や住民の役に立つ「知の拠点」として、地域に密着した質の高いサービスの提供に努めて参ります。



図書館豆知識

自動出納書庫

いわき総合図書館には、高さ約 9m、面積約 500 m²、収蔵可能冊数約 65 万冊、東北地区最大規模の「自動出納書庫」があります。

平成 19 年度に県内の図書館では初めて導入した書庫で、カウンターでの端末操作で目的の本を簡単に取り出すことが可能です。昨年度末（平成 30 年 3 月）現在、約 25 万冊を収蔵しています。ここには利用頻度は少なくなったものの、いわき市立図書館に所蔵しておくべき価値のある本などの資料があります。「書庫」の表示のついた資料を読みたい時は、カウンターにお申し出ください。約 5 分程度で、ご用意します。



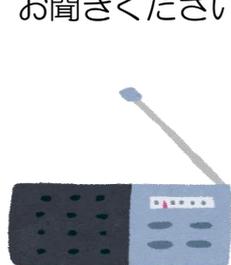
図書館からのお知らせ

【『おすすめの本』をFMいわきで紹介しています！】

FMいわきで、いわき総合図書館の職員が本の紹介をしているのをご存知ですか？

毎週土曜日、「サタデープラザ～わがまち発信隊～」の中で、午前10時20分頃から「本のある生活」というコーナーを担当しています。

各担当者が、新しく入れた本と併せて、児童書やビジネス書、実用書など、さまざまジャンルからイチオシの『おすすめの本』を紹介しています。ぜひ、お聞きください！



サタデープラザ
～わがまち発信隊～

毎週土曜日 9:00～12:00
週末をいわきで過ごす方に役立つ情報を、週替りのパーソナリティがお届けするプログラム。

**土曜日 10:20 頃から
「本のある生活」放送中！**

【レポート】1月から2月の催し物等

本の貸出福袋

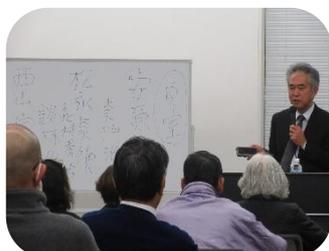
いわき総合図書館では1月2日（水）、地区図書館では1月4日（金）の10時から、「本の貸出福袋」を実施しました。貸出福袋には、図書館職員がそれぞれのテーマに沿って、選び抜いた本が3冊入っており、書名などは伏せられ、開けてからの楽しみとなっていました。利用者は、どんな本が入っているのかをテーマから想像して、自分の好みにあった貸出福袋を手にとっていました。



古典文学講座

「奥の細道～北陸路を行く～」

1月16日（水）、1月29日（火）、2月14日（木）の3回にわたり、いわき総合図書館4階学習室で開催し、約40名が参加しました。夏井芳徳館長が、芭蕉の『奥の細道』の句などから当時の生活や考えを読み解きながら、金沢を越え、結びの地である大垣までを辿りました。平成28年8月に、芭蕉と曾良が江戸を旅立つところから始まった大好評の本講座は、今回で最終回を迎えました。毎回、参加者は熱心に、館長の話に耳を傾けていました。



第3回 図書館くらしのセミナー

「本日限定開店！

オレンジカフェ以和貴 in ライブラリィ」

1月18日（金）いわき総合図書館4階会議室で開催し、16名が参加しました。いわき市地域包括ケア推進課の橋本主査による、認知症や「オレンジカフェ以和貴」についての講演や「オレンジカフェ以和貴」を体験しました。「オレンジカフェ以和貴」では、シルバーリハビリ体操と話し合いをしました。参加者は飲み物を飲みながら、参加者の記念日の新聞を基に、和やかに話し合いをしていました。



【News】いわき市立図書館のホームページが新しくなりました！

【ホームページのリニューアル】

いわき市立図書館では、情報をよりわかりやすくお届けするために、ホームページをリニューアルしました。

図書館の最新情報を提供するため、トップページのデザインを変更し、図書館公式フェイスブックのページをリアルタイムに表示し、図書館で受け付けた、いわき市に関するレファレンス事例を、“いわきの豆知識”として公開しています。

また、「こどものページ」も、子どもがより見やすく、利用しやすいように、デザインを変更しました。

さらに、「健康・医療情報コーナー」のページの追加などを行いました。

新しくなったホームページを、これまで以上に、ご活用ください。



図書館行事案内（3月・4月）



おはなし会

【事前申込不要・入場無料】

- いわき総合図書館（4階おはなしのへや）
 - 3月 9日（土） 午前 11 時から
 - 3月 23日（土） //
 - 4月 13日（土） //
- 小名浜図書館（小名浜公民館2階会議室）
 - 3月 9日（土） 午前 10 時 30 分から
 - 4月 13日（土） //
- 勿来図書館（植田公民館3階視聴覚室）
 - 3月 16日（土） 午前 10 時 30 分から
 - 4月 20日（土） //
- 常磐図書館（常磐公民館2階和室）
 - 3月 16日（土） 午前 11 時から
 - 4月 20日（土） //
- 内郷図書館（内郷公民館2階和室）
 - 3月 16日（土） 午前 10 時 30 分から
 - 4月 20日（土） //
- 四倉図書館（チャイルドハウスふくまる）
 - 3月 9日（土） 午前 11 時から
 - 4月 13日（土） 午前 11 時から（四倉公民館）
 - // 午後 1 時 30 分から（ふくまる）

※都合により日程・会場が変更になる場合があります。

いわき総合図書館 展示棚のテーマ

- 4階子ども展示コーナー
〈おはなしのへや入り口〉
3月 「春の本・おかしなほん」
- 4階テーマ展示コーナー
〈生活・文学のフロア階段前〉
3月 「旅立つあなたへ」
- 5階テーマ展示コーナー
〈歴史・科学のフロア階段前〉
3月 「世界の建築物」
- ビジネス展示コーナー
〈商用データベースパソコン脇〉
3月 「経営の極意」
- 国際資料展示コーナー
〈いわき資料カウンター脇〉
3月 「日本の美」



視聴覚資料上映会

いわき総合図書館 4階 会議室 午後2時～

- 3月 16日（土） 一般向け
「そして父になる」（121分）
- 4月 20日（土） 一般向け
「カンフー・ジャングル」（100分）

